

【終了報告】2024 年 12月10日開催「子育て応援講座」



## 「インターネットと子どもの人権」

SNSトラブル、ネット炎上、個人情報の流出など、子どもがネットトラブルに巻き込まれないためには、家庭でルールを決める、スマホを渡しっぱなしにしない、子どもが相談しやすい環境をつくるなど、家庭でのリアルなコミュニケーションが何よりも大切だということでした。お話の合間の絵本の読み聞かせや歌に心が揺さぶられたひとときでした！



講師 大分県人権擁護委員 藤本理恵さん

☆参加された方の感想の一部を掲載します。

- 中1の娘にはスマホを連絡用で持たせていますが、気づいたら同級生のグループラインに入っているということが多くあります。わが家も親がスマホの内容を時々チェックするというルールを決めているため、学年ラインが出てきたり驚くことがたくさんあり、チェックは大切だと改めて思いました。
- インターネットのトラブルは各自で注意しなければと思っていました。子どもには、アクセスログでたどり着くので悪いことはバレる、個人情報を利用し悪用されるので危険、親として大人として見守っていることを伝えることで犯罪に巻き込まれない行動につなげていきたい。
- 先生の歌での挨拶、絵本の読み聞かせ、それに優しい声から始まったお話は、具体的な事例をまじえたとても内容の濃いすばらしいものでした。ネットの便利さ、また恐ろしさを子どもたちにわからせるのは大人も含めて難しいことなので今日のお話はとても勉強になりました。他の方たちのお話も参考になりました。歌、すばしかったです！
- 子どもたちとルールをつくるにあたって、ルールそのものより、伝わるための親子関係をつくっておくこと、親自身もSNSについて学べることが大切。
- 子どもとのルールをつくり、ルールを守ることの大切さを感じました。
- スマホの使い方について子どもと話し合う必要があると改めて思いました。
- 子育て世代の方たちの意見やお話も参考になりました。歌と音楽、絵本の読み聞かせにうるうるしました。
- 優しい語り口調でとても集中して聞くことができました。ネットの怖さをしっかり意識しなければならなかったと思いました。

